

【株式会社中才自動車修理工場】

中才自動車修理工場は昭和26年に創業し、青森県青森市に拠点を置いています。自動車修理を掲げていますが多種多様な機械を手掛けています。一般車両はもちろん土木機械、産業機械、空港や高速道路を維持する特殊車両などの定期点検、出張整備を行っています。

保線関係では青森県及び岩手県・秋田県の北部を中心にMTTやMCなどの大型保線機械からレールスクーター・ATカートなどの小型機械、レール緊張器等の整備まで幅広く取り扱っています。

《会社の基本方針》

「天下而不得所遯」

(天下をして遯(のが)るる所を得ず)

自分達の役割は自分達の内側にあるものではない。自分達は無力ではあるが、それでももし誰かに必要とされるならばその求めに応じればよい。

社会がどのように変化したとしても人と人の間に社会が存在するならばそのありようは不変であるはずだ。仕事というものはそれぞれの人生の多くを費やすものであるから、人生をやり多量なものとするためそれぞれの人格がまた共に成長することを望みたい。



中村社長

《現在の取り組み》

今年度は新潟トランス(株)の指定工場として津軽線の投排雪保守用車(ENR1000、6019号車)の全般検査(B)に携わります。4月から弊社工場に車両を搬入し大規模整備を行います。また、HTR600型軌道モーターカー2台の全般検査も予定しています。ここ数年は工事用運搬台車等の代替わりが進んでいるので新しい機械にもしっかり対応していきます。

保線機械整備部では保線機械全般のメンテナンスや修理に少数精鋭ながら安全に気を付け、整備等で人為的ミスが無い様にチーム一丸となり取り組んでいきます。



四戸部長

《軌道モーターカーの除雪装置取外し》

冬季の除雪体制が終わり、MCの除雪装置の取外し作業が計画されています。重量物を扱うので安全に留意しながら作業していきます。



《毎月の安全会議》

新幹線保守車両、在来線保守車両の点検に係る安全管理、事故防止を中心として毎月安全会議を行っています。



○職場のホープ 赤石 瑞樹(あかいし みずき)29歳

一癖も二癖もありそうな赤石君ですが、なかなかの頑張り屋で勉強熱心なところもあります。家に帰ると可愛い娘の良きパパであるみたいです。

《鉄道経験》4年3ヵ月

《抱負》一つ一つの仕事に責任を持ち、確実に且つ丁寧に取り組みます

《特技・趣味》釣り

《夢》いつまでも楽しく生きる



○職場のホープ 関 翔太郎(せき しょうたろう)28歳

MTT、BR、MCの整備をしています。現場作業が多く悪天候でも弱音を言わず黙々とこなす根性のある頑張り屋さんです。

《鉄道経験》3年3ヵ月

《抱負》一つ一つの仕事を丁寧に

《特技》ボーリング・ダーツ

《趣味》音ゲー

《夢》ごく一般的な家庭を築く

